

【協力会社紹介】株式会社中才自動車修理工場

弊社は昭和26年に創業し、第一工場は自動車整備、板金、保線車両・機器等の整備、第二工場は国交省を含め各市町村の道路除雪車、土木機械全般の修理業務を行っています。



最近の産業機械、土木機械、自動車等は機関、走行、動力装置がプログラム化され、整備に関してはメーカーが主導的立場となっており、我々のような地方のサービス工場にとっては難しい状況です。そのような環境下ですが、これからも現場作業に寄り添ったサービスを心掛けていきたいと考えています。



四戸部長

○目標

一般整備、年次検査、全般検査等におけるヒューマンエラーを限りなく少なくすることに努めます。

○重点実施事項

会社全体のサービスマンは24名で、業種ごとに班割りされています。その中でJR班は9名と少人数で取り組んでいるため、安全管理、事故、怪我等に細心の注意を払い作業に取り組みます。

○若手育成の方針、進め方

弊社は幸いにも、機械、エンジンメーカーの協力サービス工場として、技術情報、技術講習の機会が多く得られるため、これらに積極的に参加させていきます。

また、育成の場面では単に「教える」のではなく、本人による「自分の考え、気付き」を重視します。

さらに、ミスや失敗があった場合には責めることなく、次へどうしたらよいかの対策を共に考え取り組みます。

《トピックス》

○事故防止会議

月1回、点検作業における人為的ミスを防ぎ、安全管理、事故防止を促す会議を社内で行っています。



○軌道モーターカー全般検査

青森出張所向け軌道モーターカーHTR600RW(S1003RA号車)の全般検査(B)での車軸Assy取外し作業を実施しました。



約20tの車体重量をこう上、降下するため、厳格な安全確認の上作業を実施しました。

○レールバス点検修繕

昭和30～40年代と古い車輛の点検整備にも取り組んでいます。写真は動態保存されている旧南部縦貫鉄道レールバス(青森県七戸町)です。



○車輪削正



協力会社による車輪削正を実施しております。写真は花輪出張所向けHTR600R(S1403R号車)の車輪削正の様子です。

この他にも、10t、15t鉄製トロの車輪もメーカー問わず削正を行っています。また、レールスクーター向け絶縁車輪の製作も行っております。

《職場のホープ紹介》

○藤田 尊(ふじた たける) 35歳

入社時からJR班の事務職に携わり、見積書、請求書、部品の手配等多岐にわたる業務をこなしています。一昨年から後輩が入社し、先輩後輩の間に立ち何かと気苦労が多い中、事務所のムードメーカーとして日々業務に取り組んでいます。



《鉄道経験》 10年

《趣味》 博物館巡り・ミリタリー

《特技》 昆虫採集

《夢》 日本各地の水族館・動物園を制覇したい

《抱負》 コミュニケーションを密にして迅速な見積もり作成や請求書の処理に努めたい。

○蛸名 一人(えびな かずと) 34歳

前職の経験を活かし、保線機械の整備作業に良く対応し日々頑張っています。

MTTに関しては新車納入時から携っており、MTT、BRの整備、一般修理には自信を持っています。これからさらに様々な仕事に挑戦していったほしいと思います。



《鉄道経験》 3年

《趣味》 バイクツーリング

《特技》 木工細工

《夢》 キャンピングカーを作る

《抱負》 整備する機械1台1台に責任を持ち、トラブルが起きないようなメンテナンスに努めたい。